



同友会の活動  
はこちらの  
QRコードか  
らご覧いた  
だけます。▶



2024年  
**11**  
月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

# 一般社員からリーダークラスへのフェーズアップ 2024伸び盛り社員研修会



十月九日(水)・十六日(水)の二日間、前橋問屋センター会館を会場に、入社三〜五年目の伸び盛りの若手社員を対象とした「二〇二四伸び盛り社員研修会」を開催。受講者・同席者(経営者側)合わせて約三〇名が参加し、将来の会社を背負って立つ若手社員の役割、主体的な仕事や働き方、キャリアパスなどを学びました。

一日目は、自身の強みや課題を発見するための講義やワークをはじめ、前年度受講者による「課題解決モデル」の報告、あるいは「実践こそ大事」の講義

などを踏まえ、受講者それぞれが具体的な課題解決策を考えるワークを実施。経営者と課題を共有し、その解決策と一緒に考える時間も盛り込むことで、より実践につながる内容となりました。

二日目は、事前に宿題として提起されていた「所得倍増計画」のワークをもとに、各社でさらに内容をブラッシュアップして発表。また、「仕事を活かしたキャリアパス」「自分を伸ばす計画の立て方」の講義を踏まえ、五年を目安とした目標・行動計画を作成し、全受講者が力強い言葉で発表しました。

受講者が記した研修レポート&経営者側の感想(抜粋)を左記に掲載します。

### 【受講者】

○学んだだけでは意味がないので、今回の資料を見返しながら実践につなげ、人生を楽しめるように役立てていきたい。

○普段は他社の社員と話す機会がなく、グループ討論&ワークは貴重な体験だった。たくさん意見や自分がない考えを吸収

することができた。

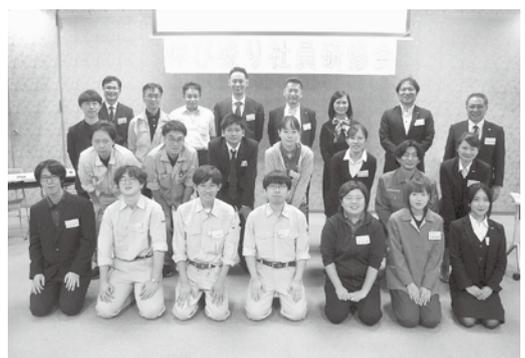
○研修を通して見えてきた自分の弱みを強みに変えていきたい。二日目には積極的な行動や発言ができたので、少し自分の殻を破れたと思う。

○自分のキャリア形成について細かく考えたことはなかったが、このタイミングで考えられたのはとても良かった。

### 【経営者】

○自分を客観的に評価し、具体的な目標を考えたことは、良いきっかけになると感じた。これからの成長を見守ってほしい。

○社員の会社での様子にも変化を感じている。経営者としても研修会の中で聞いた社員の悩みを解決していきたい。



# 選んだ道じゃなくても幸せになれる

## 桐生支部9月例会(鶴の花部会共催)

九月二十六日(木)、桐生商

工会議所を会場に「桐生支部九  
月例会(鶴の花部会共催)」を  
開催。しいたけ・まいたけ・き  
くらげの栽培を手掛ける(尙)妙義

ナバファーム、取締役・黛佐予

氏(富岡安中支部)が「高校教  
師からきこの農家の嫁に華麗な  
転身!?」選んだ道じゃなくて  
も幸せになれる」と題して報

告しました。

今回、鶴の花部会との共催例  
会ということで、準備段階での  
打合せやプレ報告なども桐生支  
部と同部会で協力して実施。ま



た、当日は参加者の三分の二が  
女性、夫婦での参加が四組あり、  
通常例会にはない華やかな雰囲気  
での開催となりました。

黛氏は、会社概要や自己紹介  
に続き、結婚を機に高校教師か  
ら「きこの農家の嫁」に転身し  
た経緯を説明。専業主婦や三人  
の子育てなど、自身に起きた大  
きな環境変化に戸惑い、悩むな  
かで「誰かに幸せにしてもら  
いたい、他者依存が大きい状態  
だったと思う」と当時の心境を振  
り返りました。

東日本大震災後、会社の仕事  
を手伝うようになり、後継者の  
妻という立場で農業者向けの勉  
強会にも積極的に参加した黛  
氏。同友会への入会も「主人の  
良きアドバイザーになりたいと  
いう思いが強かった」と言いま  
す。しかし、学べば学ぶほどに  
「言えないストレス、やれない  
ストレスが大きく膨らんだ」と、  
自身(妻・嫁)の立場の難しさ  
についても言及しました。



現在、鶴の花部会・副部会長  
としても活躍する黛氏。同部会  
の活動を通し、女性経営者・個  
人事業主・経営者の妻など、様々  
な立場のメンバーと接するなか  
で「自分の先人観や固定観念に  
気づかされ、他責思考から自責  
思考への転換につながった」と  
言います。最後に自身がモツ  
トとして掲げる「シンプルで  
豊かに生きること」の言葉で報  
告を締め括りました。

その後は「あなたが持ち帰っ  
てすぐに実行したいこと、一番  
響いたところ」をテーマにグ  
ループ討論を実施。「自分事  
にして考える。女性は自分で幸  
せになれる」「誰かに頼る、任せ  
る、信頼する」「自分を褒める。自  
己肯定感を上げることが大事」  
など、活発な意見が交わされま  
した。

# 人が育てば社会は変わる!?

九月二十四日(火)、プラザ・アリアを会場に「伊勢崎支部九月份例会」を開催。「人が育てば社会は変わる!？」それぞれの立場からキャリア教育コーディネーターが語る」と題し、群

馬県立伊勢崎清明高校、ガイダンスセンター長・篠原真美子氏、(株)エスティビー、代表取締役・杉崎由里氏(伊勢崎支部)の二名が登壇しました。

篠原氏は、日本の国際競争力



や国際学力テストの推移などを示した上で、これからの学校教育のあり方を示唆。続けて、二〇二〇年から同校でスタートした「SEIMEI未来プロジェクト」の各種取り組みを紹介しました。また、同プロジェクトを通して「教員が変わり、生徒が変わり、学校が変わった」ことを強調。最後に「日本の未来を担う人材育成こそが教員の使命である」と語りました。

杉崎氏は、キャ

## 伊勢崎支部9月例会



リア教育コーディネーターとして、前橋国際大学の提供講座に携わった経験を報告。講座のねらい、成果と課題などを振り返った上で「地域には学生を育てる力がある。その答え合わせができた」と語りました。

参加者アンケートには「様々な大人たちとの学び合いが若者を育てる」「学校教育が変わる中、企業も変わらなければならぬ」「教員の使命と経営者の使命は同じと感じた」などの感想や意見が綴られていました。

### アルミ精密部品の切削加工メーカー

## 株式会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で  
お客様のご要望にお応えします!

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2  
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059  
URL : <http://www.apm-f.com> E-mail : [fuse@apm-f.com](mailto:fuse@apm-f.com)

限りある資源を、次世代へ。

**株式会社 エスティービー**  
Zero Emission Stability Topline Business, Co., Ltd.

経営理念「絶やさぬために」  
私たちは、動静・静脈の循環生物流力で、人と社会の生命活動を支え続けます。

住所 〒379-2123 群馬県前橋市山王町1-19-14 連絡先 TEL : 027-212-3312

## 電子帳簿保存法・インボイス制度対応

### 統合型クラウド財務管理システム

# KEEPERClub

同友会 高崎支部会員 株式会社 シスプラ ☎ 0120-638-377

採用力を磨く 訴求力を磨く

人材採用をより進めたいのか、PRしたいのか、社員の魅力をどのように伝えるか

Que Project inc. ▶リクルーティングプランニング  
合同会社キュー・プロジェクト ▶デザインツール制作  
<https://que-project.co.jp>



# 経営指針で会社は良くなったのか？

高崎支部9月例会

九月二十五日(水)、ビエント高崎を会場に「高崎支部九月例会」を開催。「経営指針で会社は良くなったのか？」(ホンネで語る成文化一年目の現在地)と題し、昨年度の経営指針をつくる会に初参加した(有)神保商会・神保氏(太田支部)、ヒロキITサポート・廣木氏(富岡安中支部)がパネラーとして登壇しました。ファシリテーターを務めたのは(株)skymaネジメントコンサルティング・鈴木氏(高崎支部長)。



はじめに経営指針の概要、つくる会の概要について鈴木氏が説明。その後、つくる会に参加した目的や参加前に抱いていた経営に対する不安、経営指針の中心や現在の経営課題などの質問に対し、パネラー二名が飾らない言葉で回答していききました。また、最後に参加者に向けて「自社の将来を真剣に考える時間は大事」「つくる会からは覚悟を決めて本気で会社を良くしたい」と経営指針への思いや成文化の重要性を語りました。



パネルディスカッション終了後は「経営の判断軸は何ですか？」をテーマにグループ討論を実施。「判断軸＝経営理念。まずは成文化が大切」「社長がブレると会社ブレる」「経営指針は社員との約束、信頼関係の起点」など、活発な意見が交わされました。

# 思いを形にしたら 仕事が回り始めた

前橋支部9月例会



前橋支部では、九月二十五日(水)、前橋市中央公民館を会場に支部例会を開催。「思いを形にしたら仕事が回り始めた」自分の強みを見つけて仕事につなげる方法」と題して、理容業のSalon TAKAYAMA・A・店長、高山佳奈子氏(前橋支部)が自身の経営体験を報告しました。

高山氏は理容の道を志した経緯や美容師と理容師の違いなどを紹介しながら、急激に縮小する理容業界に危機感を感じながらも、そこにチャンスを見出し、スキルを磨き付加価値を高めることで活路を拓いてきた自身の歩みを報告しました。「おじさんをおさまにする」と語る高山氏の原動力や目的の為に行動し続ける強さが光る報告となりました。

例会参加者アンケートには「仕事をやる上で根幹となる目的や強みを振り返る時間の大切さを感じた」「自分の強みを見極めて得意な方向へ仕向けていく」「ブレない軸を持ち、行動していく事が大事」等の感想が記されていました。

# 日本一わかりやすいBS講座

渋川吾妻支部9月例会



九月十七日(火)、渋川市中央公民館を会場に「渋川吾妻支部九月例会」を開催。「専門家が語る日本一わかりやすいBS講座」と題し、税理士事務所s k y、所長・小林潤氏(伊勢崎支部)が報告しました。本例会は青年部七月例会の好評につき、あらためて渋川吾妻支部でも企画されたもの。

小林氏は、事例をもとにBS(貸借対照表)とPL(損益計算書)の数字がどのように動かを繰り返し説明。また、決算書を正しく理解する目的を「正しい現状把握」と、正しい目標設定にある」とした上で、各種経営指標の目標値を示しました。報告のまとめでは「BSはつくりあげるもの。意識をすらかしないかで、五年・十年の間に大きな差が生まれる」と参加者に訴えました。

その後、報告を受けての気づきや感想をグループ討論にて交流。「BSの大事さを改めて学べた」「目標値のレベルの高さに驚愕」「現預金以外の資産は全てリスクとの指摘に納得させられた」など、活発な意見が交わされました。

## 販路先開拓

太田支部9月例会

太田支部では九月二十七日(金)、テクノプラザおおたを会場に支部例会を開催しました。テーマの販路先開拓は、例会参加者アンケートで関心のある経営課題として挙げられていることに加えて、四月に常設の相談拠点となる「おおたブランチ」を開設した群馬県よろず支援拠点との交流も目的の一つに企画されました。

報告では「販路先開拓」第一歩目の踏み出し方」をテーマに、よろず支援拠点の瀬古裕美氏(チーフコーディネーター)と山内弘一氏(コーディネーター)の二名が登壇し、中小企業を取り巻く経済状況から実際の販路開拓の事例をお話しいただきました。関心のある経営課題



『同友ぐんま(通常号)』

# 広告募集

【広告料】2万円(一口×6回掲載)

【スペース】縦44mm×横87mm(一口分)

\*掲載を希望される場合は、同友会事務局までご連絡をお願いいたします

群馬中小企業家同友会・事務局

TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666

# 昨今の事業承継事情

## 沼田支部9月例会

沼田支部では、九月十七日(火)、利根沼田文化会館を会場に支部例会を開催しました。「昨今の事業承継事情」をテーマとしておきたい五つのポイント」とのテーマで、(株)群馬銀行・コンサルティング営業本部より、増尾シニアエキスパートを講師にお迎えし、事業承継時に起こり得る相続のトラブルやその解決策

などをお話しいただきました。「株価や税対策など課題はあるが、まず大切なのは現状把握」と語る増尾氏。そのうえで顧問税理士の協力が必須であり、テクニカルな手法をどれだけ知っているのかもトラブルを回避する大切な要素だと付け加えました。また、実際の相談事例から、課題と解決した手法も紹介して



いきました。

参加者アンケートには「会社を存続させるために考えておかなければいけないことがたくさんあると実感した」「思いだけで承継は出来ない。会計事務所などしっかりと話し合いたい」「具体的な事業承継を聞くことができた。とても参考になる内容だった」といった感想が記されていました。

# 経営者が行う ただ一つの事

## 富岡安中支部9月例会



富岡安中支部では、九月二十七日(金)、富岡市生涯学習センターを会場に支部例会を開催。「部下の主体性を引き出すため経営者が行うただ一つの事」と題して、介護施設の運営を行う(株)ヒルズ伊勢崎、代表取締役・石原秀樹氏(障害者雇用委員長/富岡安中支部)が報告を行いました。

会社紹介・施設紹介に続き、人口推移から予想される介護業界を取り巻く様々な課題を解説した石原氏。その課題を解決するために取組む同社の人材育成を余すことなく報告しました。

自身の学びや経験から導き出した人材育成論を実践し、社内制度にまで落とし込み成果を出し続ける石原氏は「部下の主体性を引き出すため経営者として行うただ一つの事は『部下の適切な行動に対して承認する一言の習慣化』である」と報告をまとめました。

参加者アンケートには「主体性の芽を見逃さない。肝に銘じていきたい」「仲良しクラブから組織化、会社で実践できるようになりたい」「愛する社員という言葉が素晴らしい」といった感想が記されていました。



### 軽量鉄骨システム建築 プレハブハウス

用途に合わせて自由設計、コスト削減(事務所、店舗、倉庫、他)

プレハブパネル工法は規格部材を工場生産 経済性に優れ、短工期

## 株式会社 三栄工業

〒378-0002 群馬県沼田市横塚町 896-2  
TEL. 0278-20-1110 FAX. 0278-22-2102  
URL <http://kk-sanei.net/>

# 会員たんしん

同友会のホームページで  
会員検索できます。

## 【10校が合同学園祭】

中央カレッジグループ

中央カレッジグループ（代表理事長・中島利郎氏／前橋支部所属）が運営する専門学校など10校の合同学園祭「かわせみ祭」が21日、高崎市のGメッセ群馬で開かれた。各校で学ぶ計約1800人が展示ブースで学習の成果を披露したり、模擬店を運営したりして大勢の来場者を楽しませた。

[9 / 22付上毛]

## 【財務管理を効率化】

(株)シスプラ

業務の効率化や経営分析に役立ててもらおうと、財務会計ソフトメーカーの(株)シスプラ（代表取締役・柁沢均氏／高崎支部所属）は、改正電子帳簿保存法に対応した運用や経営予測などで構成した四つのコンテンツが連携する総合型クラウド財務管理システム「KEEPER Club（キーパー・クラブ）」を開発、販売している。税理士で構成する全国税理士データ通信協同組合連合会（全国データ、東京都）と、カスタマイズした同システムの提供に合意し、来月には全国データ版として提供し、販路拡大を進める。

柁沢均社長は「会計データは企業の取引を全て数値化した唯一の資料。人手不足解消や作業効率の大幅な向上と同時に、申告だけでなくデータを活用した『未来会計』で中小企業の健全経営につなげてほしい」と説明する。

[9 / 26付上毛]

## 【ビジネスプレス発表会】

(株)ヤゲタ精器

太田市内の企業が開発した商品やサービスを紹介する第30回ビジネスプレス発表会（太田商工会議所主催）が27日、同市の同会議所会館で開かれた。4事業者が独自技術を生かした商品の特長などを金融機関や報道関係者にアピールした。

機械設計や部品加工の(株)ヤゲタ精器（取締役会長・八下田俊明氏／太田支部所属）は、樹脂やプラスチック製品からほこりや静電気を取り除く装置と、段ボールの枚数と長さを設定して自動でカットする機械を開発した。

初めて参加したヤゲタ精器の八下田雅紀社長は「企業の強みを知ってもらう貴重な機会になった」と話した。

[9 / 28付上毛]

## 【動員増加策や社会貢献紹介】

(株)群馬プロバスケットボールコミッション

プロバスケットボールチーム、群馬クレインサンダーズを運営する(株)群馬プロバスケットボールコミッションの阿久澤毅社長（太田支部所属）の講演会が28日、太田市尾島生涯学習センターで開かれた。地元のスポーツクラブ関係者ら60人に、サンダーズの経営や社会貢献活動について語った。

テーマは「プロバスケットボール経営と地域活性化」。アリーナの新設、ダンスや照明といった試合中の演出に力を入れたことで動員数が増えたと説明した。選手の学校訪問をはじめ社会貢献活動を展開し、地域活性化に取り組んでいると紹介した。

[9 / 30付上毛]

## 【日本酒風味のコーヒー発売】

(株)大和屋

コーヒー製造販売の(株)大和屋（取締役会長・平湯正信氏／高崎支部所属）は1日、牧野酒造（高崎市）とコラボレーションして開発したドリップパックコーヒー「SAKE珈琲大盃（おおさかずき）」を数量限定で販売を始めた。

エチオピアとケニアのオリジナルブレンドで、生豆を日本酒に漬け込み焙煎して使用。華やかな香りにフルーティーな酸味が感じられ、大盃の味わいとコーヒーのコクが調和する味に仕上げた。

ドリップパック1枚356円（10㊳）。大和屋高崎本店、高崎吉井店、県庁32階のカフェ「YAMATOYA COFFEE32」、自社サイトで販売している。

[10 / 2付上毛]

## 【体の傷 気にせず温泉を】

共愛学園前橋国際大学  
(株)磯部ガーデン

共愛学園前橋国際大学（学長・大森昭生氏／前橋支部所属）の仮想企業「燈（とぼし）」が県内企業と共同開発した湯あみ着「ゆがすみ」で入浴するイベントが1日、安中市磯部のホテル(株)磯部ガーデン（取締役社長・櫻井太作氏／富岡安中支部所属）で開かれた。「体の傷を気にせず、もっと気楽に温泉を楽しみたい」。市内外から訪れた人たちは、湯あみ着で入浴する新たな温泉文化を「リトリートの聖地」を目指す本県から広めていこうと決意を新たにしていた。

[10 / 2付上毛]

## 【フードビジネス甲子園】

新島学園短期大学

全国の高校生を対象にしたフードビジネスのアイデアコンテスト「フードビジネス甲子園」[新島学園短期大学（学長・岩田雅明氏／高崎支部所属）主催]の本選大会が5日、高崎市の同短大で開かれた。予選を通過した県内外7校12チームが商品開発とサービスの2部門に分かれて、本県の食をテーマにオリジナルのアイデアを発表した。

同コンテストは、同短大キャリアデザイン学科に「フードビジネス専攻」を来年度新設するのを記念して初開催した。県内外9校50点の応募があった。

[10 / 6付上毛]

## 【投資報告会】

利根郡信用金庫

利根郡信用金庫（理事長・坂井隆氏／沼田支部所属）は15日、同信金本店で信金キャピタル（東京都）が運用する中小企業向け成長ファンド「しんさんの翼第2号」の投資報告会を開いた。スキー場やホテルを運営する尾瀬岩鞍リゾート（片品村）に対し、1億5千万円を融資した。

[10 / 16付上毛]

## 【Z世代狙い「果茶」開発】

共愛学園前橋国際大学

共愛学園前橋国際大学（学長・大森昭生氏／前橋支部所属）は15日、学生がスーパー大手のベイシア（前橋市）と清涼飲料水メーカーのハルナプロデュース（高崎市）と共同開発した飲料「共愛果茶（かちや）」の商品発表会を同大で開いた。「Z世代」にターゲットを絞り、マーケティングや試作を重ねて完成させた。17日から全国のベイシア計120店舗で販売し、週売り上げ4万本を目指す。

[10 / 16付上毛]

## 【私募債寄付】

(株)中島自動車電装

(株)中島自動車電装（代表取締役・中島朗氏／伊勢崎支部所属）の桐生信用金庫の「きりしんSDGs私募債『ちいきの笑顔』」で伊勢崎市のみやさと保育園に絵本や幼児教材など一式（10万9750円相当）。

[10 / 19付上毛]

## 【会員登録変更】

(株)山藤、取締役部長・筒井勇樹氏（富岡安中支部所属）は、この度、「取締役・中曾根隆之氏」に会員登録を変更しました。

## 【社名変更】

(株)五洲園（アメイジンググレイス前橋）、代表取締役・萩原隆史氏（前橋支部所属）は、この度、「五洲園(株)」に社名変更しました。

## 【社名変更】

髪と癒しサロン高山、店長・高山佳奈子氏（前橋支部所属）は、この度、「salon TAKAYAMA」に社名変更しました。

第6回  
理事会報告

日時 十月一日(火)  
※今回も同友会事務所とオンラ  
イン併用のハイブリッド開催  
となりました。

出席者(順不同・敬称略)  
正副代表理事/田村、町田、杉  
崎、阿久戸、理事/小坂橋、山崎、  
提箸、石原、小林、佐藤、高屋敷、  
渡辺、小池、本多、周藤、金子、  
佐藤、茂原、齋藤、阿久戸、中  
西、関口、事務局/阿久澤、竹  
内(役員計二十二名)

【議事】  
阿久戸副代表理事が議長をつ

とめ、田村代表理事挨拶のもと、  
第六回理事会開会。

I. 報告連絡事項

1. 各支部・部会・委員会等の  
案内報告

各組織担当者より、活動報告  
や今後の計画、依頼事項などが  
ありました。

2. その他

① 関東甲信越ブロック代表者会  
議の参加報告が町田代表理事よ  
りありました。  
② 第五十二回青年経営者全国交  
流会(宮崎)の参加報告が高屋  
敷青年部長よりありました。

II. 審議・承認事項

1. 新島学園短期大学  
との連携・協力に関す  
る協定について

総務会より、新島学  
園短期大学から連携協  
定の打診があった旨の  
報告と現段階での協定  
内容、取り組み事項  
(仮)の提案があり、  
これを承認しました。  
今後、両者で内容を詰  
めた上で、改めて理事  
会で報告される予定で  
す。

2. 経営研究集会の役  
割分担・プログラム等  
について

実行委員会より、二〇二四経  
営研究集会の役割分担・プログ  
ラム等について確認・提案があ  
り、これを承認しました。また、  
改めて参加協力依頼と各支部へ  
のグループ長候補選出の依頼が  
ありました。

3. e. d o y u 利用推進につ  
いて

広報MS委員会より、e. d  
o y u 利用推進のスケジュー  
ルや予算について改めて提案があ  
り、支部役員や委員会・部会メ  
ンバーから段階的に登録(利用)  
を進めていく方向で承認しまし  
た。

4. 新年度の理事選考スケ  
ジュール確認と推薦依頼につ  
いて

新年度の理事選考スケジュー  
ルが確認されるとともに、各組  
織へ理事候補者の推薦依頼があ  
りました。

5. 入退会者承認と仲間づくり  
推進について

前回理事会以降の入会者一  
名、退会者二名を承認。会員数  
は五二四名となりました。

III. その他

1. 次回理事会の開催確認

次回理事会を左記の通り開催  
することが確認されました。

■日時/十一月五日(火)

■会場/同友会事務所

＋ウエブ(併用)

新会員  
ご紹介

10月度常任理事会承認  
会員名簿追加録(順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

株K's. PRESS

〒370-1135 佐波郡玉村町板井745-1  
TEL: 0270-20-4363  
FAX: 0270-20-4364  
婦人服縫製



代表取締役  
木 暮 進 平  
S40年生

富岡安中支部

【紹介者/石原秀樹】

玉村町で縫製業をしております。皆様と  
お会いして勉強させて頂けたらと思いま  
す。よろしくお願い致します。

補助金 助成金 を活用して  
勤怠管理システムを  
導入してみませんか？

こんなことができるようになりますよ！

- ・ 残業時間の削減ができる
- ・ 勤務時間の集計がもっとラクになる
- ・ さまざまな雇用形態に対応できる
- ・ 有給休暇の管理がもっとラクになる
- ・ 脱ブラック企業！採用がしやすくなる



資料  
請求

0120-26-1726

株式会社ナガシマ(伊勢崎支部所属)  
〒372-0046 群馬県伊勢崎市三光町 3-10

環境を思う、未来を想う  
あらためて誓う  
上武印刷

優れた環境適応性。  
より高精細で美しい仕上がりに

「水なし印刷」システム

「水なし印刷」は、湿し水を使用せず有害な廃液を0にし、その結果CO2を削減します。環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。

ムダな廃棄物を出さない。  
必要な時に必要な部数を

オンデマンド印刷

オンデマンド印刷は、「必要な時、必要なだけ」の印刷でムダがなく、環境面で優れています。また、印刷コストを抑え、納期も短縮できます。

私たちは、環境にも、お客様にもやさしい企業を目指します。

群馬県環境GS認定事業所



上武印刷株式会社

〒370-0015 高崎市島野町890-25

TEL 027(352)7445(代) E-mail eigyo@jp-t.co.jp  
FAX 027(352)2953(営業) URL http://www.jp-t.co.jp/

